

リフォーム情報

リビング キッチン 浴室が完成しました



シンク上奥の小さなスペースは小物を収納するのに便利です



シンク手前の小さな収納はピーラー等の細々した調理器具が収納できます



背面収納は収納力を重視して選びました。炊飯器の使用時には手前に引き出します



ダイニングに設置したクローゼット、可動式の棚を付けて使い勝手を良くしました



アクセントパネルを濃いめの色を選び、浴槽とのコントラストを重視しました



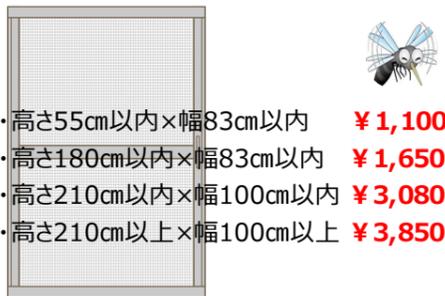
疲れを癒す肩湯と腰湯のシステムを採用、入浴の楽しみが一つ増えました



ソファとカーテンを設置しリビングも完成しました

お得な・網戸張替・キャンペーン・7月29日まで ☎ 0120-552-448 太田工業株式会社

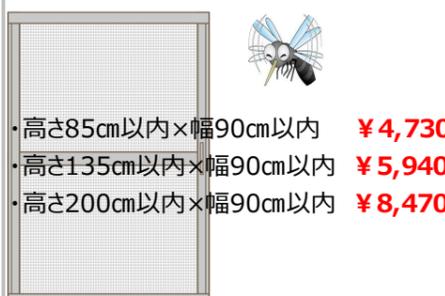
従来の網戸張替工事



- 高さ55cm以内×幅83cm以内 **¥1,100**
- 高さ180cm以内×幅83cm以内 **¥1,650**
- 高さ210cm以内×幅100cm以内 **¥3,080**
- 高さ210cm以上×幅100cm以上 **¥3,850**

- ・網色グレー ・網目18メッシュ (1.4mm)
- ・押え用ゴムは既存のゴムを使用。但し劣化等で使用できない場合は新しい押えゴムにて張り替えます。(ゴム代は別途 ¥880)
- ・金額は全て税込み価格です。
- ・戸車交換 (別途) ・引取、お届け別途。(1度に5枚以上注文の場合サービス)

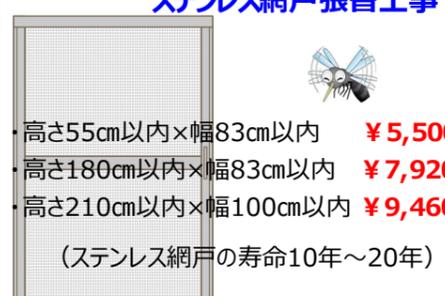
虫イヤネットの網戸張替工事



- 高さ85cm以内×幅90cm以内 **¥4,730**
- 高さ135cm以内×幅90cm以内 **¥5,940**
- 高さ200cm以内×幅90cm以内 **¥8,470**

- ・網色黒 ・網目20メッシュ (1.0mm)
- ・押え用ゴムは既存のゴムを使用。但し劣化等で使用できない場合は新しい押えゴムにて張り替えます。(ゴム代は別途 ¥880)
- ・金額は全て税込み価格です。
- ・戸車交換 (別途) ・引取、お届け別途。(1度に5枚以上注文の場合サービス)

丈夫で長持ちペット対応ステンレス網戸張替工事



- 高さ55cm以内×幅83cm以内 **¥5,500**
- 高さ180cm以内×幅83cm以内 **¥7,920**
- 高さ210cm以内×幅100cm以内 **¥9,460**

- (ステンレス網戸の寿命10年~20年)
- ・網色シルバー ・網目18メッシュ (1.4mm)
- ・押え用ゴムは既存のゴムを使用。但し劣化等で使用できない場合は新しい押えゴムにて張り替えます。(ゴム代は別途 ¥880)
- ・金額は全て税込み価格です。
- ・戸車交換 (別途) ・引取、お届け別途。(1度に5枚以上注文の場合サービス)

編集後記

梅雨の時期となり、毎日、天気予報が気になります。

長く続いていたリフォーム工事が完成し、ゆったり過ごせるようになりました。住みながらの工事は思っていた以上に大変でしたが、完成の日がとても楽しみでした。これまで、多くの方々のリフォームのご様子を紹介させていただきましたが、工事中の皆さまのお気持ちまでご紹介できていなかった筈に気づきました。よく人の気持ちになって考えなさい、などと言われますが、なかなか難しい事ですね。しかし、心掛けなければもっと難しいではありませんか？



つまらないことも徹底すれば認められる能満寺

地域情報紙チャオチャオわいわいクラブ!!

第190号

2022年6月1日発行

太田工業株式会社

〒400-0824 甲府市蓬沢町1146 ☎ 233-6588 FAX 235-4809
https://www.ota-kogyo.com 発行人 太田丈三 編集人 落合洋子

令和4年度玉諸地区各種団体長名簿(順不同)

団体名	氏名	団体名	氏名
スポーツ協会会長	小池 一男	玉諸小学校校長	山本 英寿
社会福祉協議会会長	奥山 美彦	玉諸小学校PTA会長	松土 竜哉
南甲府交通安全協会玉諸支部長	萩原 聡	玉諸小学校同窓会会長	中込 幹治
甲府市消防団玉諸分団長	落合 隆	郷土のまつり事務局長	中込 幹治
民生委員児童委員協議会会長	池川 睦平	南甲府署玉諸駐在所長	渡辺 直哉
保護司代表	榎田 美江子	愛育会会長	原 徳男
青少年育成推進協議会会長	中川 智晴	ひとり親家庭相談員	植野 美保
子どもクラブ指導者連絡協議会会長	天野 一	ひとり親家庭相談員	落合 洋子
食生活改善推進員会会長	宮崎 芳	ひとり親家庭相談員	小野 のり子
主任児童委員	笠井 和子	甲府市男女共同参画推進委員	天野 光江
主任児童委員	小野 正文	甲府市環境監視委員	清弘 智昭
主任児童委員	高根 昭仁	玉諸小学校体育館	山口 要一
甲府市交通指導員	掛川 晴雄	玉諸悠遊館管理人	小野 正文
シニアクラブ連合会会長	竹川 森美	地区連合会監事	小野 正文
文化協会会長	戸澤 清茂	地区連合会監事	落合 洋子
地区明るい選挙推進協議会会長	戸澤 清茂		

今年度玉諸地区各種団体長の方々です。新型コロナウイルス感染症の終息はまだですが、少しずつ活動も再開し始めました。安全対策をとり地域活動に参加して行きましょう。



弊社は、1912年に太田塗装店として甲府市舞鶴城近くの桜町に誕生しました。昭和48年に現在の蓬沢町に移転し、以来この地にて建築仕上工事業を行っています。「チャオチャオわいわいクラブ」は地域貢献として毎月1日、**五味新聞店様のご協力**により玉諸地区へ3000部、山梨日日新聞の折り込みでお届けしています。どうぞお楽しみください。

創業110年の信頼と実績 塗装・リフォーム 太田工業株式会社 ☎ 0120-552-448

地域情報紙チャオチャオわいわいクラブは太田工業株式会社が取材・編集・発行をしています。

玉諸小学校新教頭先生をご紹介します

どの子にも涼しく風の吹く日かな 飯田 龍太 句より

これは、私が住んでいる笛吹市境川町に生まれた飯田龍太さんの有名な俳句です。暑い日差しの中でも、元気に遊ぶ子どもたち、そこにふと涼しい風が吹いてきて、子どもたちの頬をなでていく。そんな情景を描いた俳句だと思います。放課後や休み時間、グラウンドで元気に走り回る子どもたちを見て、この俳句を思い出しました。きらきらと輝く子どもたちの表情を見ただけでなんとともうれしい気持ちになります。玉諸小学校の校庭に吹く爽やかな風に包まれながら、毎日が子どもたちにとって充実したものとなり、健やかに成長してほしいと願うばかりです。

活気あふれる子どもたちの声を聴き、4月に赴任したばかりの私も気を引き締めて頑張っていこうと気持ちを新たにしました。令和4年度の授業日はたった202日しかありません。

相田みつをさんの「小さな一歩」という詩のように、一日一日の積み重ねを大事にしていきたいものです。



篠原利明 教頭先生

小さな一歩
「我が子へ」
歩幅に多少の差はあるけれど
一回に出せる足は
だれでも一歩だ
一回に五歩も十歩も
出すわけにはいかぬ
いま、この、一歩を
具体的に、
しかも確実に出すことだ
この小さな一歩の連続が
富士山へもヒマラヤへも
つづくんだから
その反対
ぼんやり過ごす一日
いいわけとぐちで
過ごす一日
その連続で日くれる
そういう人生もあるからな
一歩が大事
どんなに小さくても
いま、この、
具体的な一歩が大事
「相田みつをさんの詩より抜粋」

わたしは、この詩の内容が、イチロー選手がMLBシーズン最多安打記録（262安打）を達成したときの名言「小さなことを積み重ねていくことが、とんでもない所に行くただ一つの道だ」と重なりました。イチロー選手は高校時代の3年間、寝る前にたった10分間の素振りを1日も欠かすことなく行ったそうです。まさに凡事徹底【当たり前前を当たり前前にやるのではなく、人が真似できないくらい徹底的にやること】の行動です。学校生活でも同じ。学力も体力も生活力も当たり前前を徹底して行っていくことで、さらに一つずつ積み重ねていくことで子どもたちは力をつけていきます。結果が出ないということは、当たり前前が当たり前前にできていないということ・・・。

いつも子どもたちに寄り添って励まし、子どもたちの成長を心から喜び、共に成長をしていく教師でありたいと思います。

甲府市でも令和5年度からの学校運営協議会設置に向けて、「地域とともにある学校づくり」の準備が進められています。学校・地域・保護者が育てたい子どもの姿を共有し、ONE TEAMとなってそれぞれの使命を、役割を、情熱をもって果たしていく・・・それぞれが子どもたちのより良い成長を願って学校運営に参画をしていくことがより良い学校づくりにもつながっていきます。玉諸地区の皆様、学校、保護者が子どもを中心にして一つとなり、何よりも地域の宝である子どもたちにとって幸福な一年であってほしいと心から願います。玉諸地区関係諸団体の皆様には、今後とも玉諸小学校の児童のために御指導御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

大御幸まつり (おみゆきまつり)

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、大御幸まつりは関係者による神事となりました。

本来ならば、玉諸神社から御神輿が地区内の神社をねり歩き、境内では神楽や、子ども達による浦安の舞が奉納され、出店や、幟が立ち並び賑わう春のお祭りを楽しむのですが、今年も御神輿に代わりにぼんぼこさんが各町の神社をめぐる宮司様より御祈禱が捧げられました。



ぼんぼこさん



三島神社 神社幕 奉納 (里吉町)

里吉町の三島神社に里吉氏子一同によって神社幕が奉納され、令和4年4月17日の大御幸まつりの際にお披露目と神事が執り行われました。神社幕は、一つ立ち棕櫚 (しゅろ) 紋。



新調された棕櫚紋の神社幕と紅白幕



棕櫚紋について調べてみますと、棕櫚は「神霊の宿る葉として昔から尊ばれた」とされているため、その意味合いから神紋に用いられるようになったのではないかとと言われて言われているそうです。

三島神社は神社庁によると、御祭神：^{ことしろぬしのみこと}事代主命、甲斐国社記によると勧請鎮座の由緒は不詳とあるが、本殿式尺四寸、式尺六寸、桧皮葺、拜殿式間三間茅葺、鳥居高さ壹丈貳尺、社領田四畝拾六歩、社地拾貳間半に拾四間 (175坪) の大きさであったと記されている。明治維新に社領は上知 (もとのところへ返し納めること) となり、村社に列せられている。昭和20年戦災にて社殿その他すべて焼失、戦後逐次復興し現在に至ると記載されています。

郷土史研究家 青柳氏 (国玉町) によると、源頼朝公旗上げの神社として鎌倉幕府から特に大切にされ、伊豆一の宮、三嶋大社から勧請された可能性もあるが、慶長の検地帳 (石見検地・1601年・西山梨郡誌) に「三島前」「三島宮」との字名があるので、その勧請が中世にさかのぼりえることは確かです。しかし、三島大社の神官、矢田部家の文書 (重要文化財) にも記載されておらず、その起源は分かっていません。本殿裏側の末社 (石祠) は、西 (向かって左) から、住吉社、三宮神社 (いずれも慶応二年・1866年建立)、東 (向かって右) 祠の前に○嶋宮 (享保・江戸時代の1716年~1736年) とあるので、前の社殿と思われます。住吉社、三宮神社の祠はもともとは村の他所の田の横などに塚があって、百姓持ちで祀られていたが、後に鎮守の三嶋社の境内に集められました。「三宮神社 (三宮司)」も慶長の検地帳に「三宮寺」と載っている古社です。「住吉社」の方も文化三年 (1806年) 「里吉村品々書上帳」 (西山梨郡誌) に載っており、これも古くからの神であると思われます。現在の木造本殿は、拜殿前の神額に大正七年 (1918年) とある為、その時の建立説が有力だが、あるいはもっと以前ではないかとも思われます。現存している本殿・拜殿建築の確実な資料としては、昭和十六年 (本殿を改修、拜殿を新築、総代七沢熊雄氏他)、昭和45年 (拜殿及び玉垣修理、総代熊王勇氏他) の棟札があります。拜殿前の龍の彫り物については作者未詳です。明和四年 (1767年) の「蓬沢村諸色明細帳」によれば、蓬沢村にも同名の小社があったと記されています。「甲斐国社記寺記」の祭日は9月29日。現在では10月17日、市制際の日。

【資料提供 郷土史研究家 青柳陽一さん】

身近にある古社の歴史を紐解き、過ぎてきた長い時間、そしてこれからの日々に思いを馳せるのも良いものですね

里吉の三島神社の勧請 (かんじょう) は中世とのこと、「日本」では、一般に「鎌倉時代の始まり (1185年) から室町時代の終わり (1573年) およそ400年間 (正確には388年) を「中世」と呼びます。」

勧請 (かんじょう) とは神仏の来臨を請うこと。神仏の分霊を他の場所に移すこと。

中世からこの地に祀られている歴史ある三島神社は、現在劣化が進んでいます。郷土の文化財のひとつとして後世にながく残るよう維持保全を願うばかりです。

